

JSAF外洋特別規定2024-2025申告書 <火山カップ版>

附則B + 特別規定

艇名： _____

乗員数： _____ 名

セールナンバー： _____

複数日に渡るレースでレース毎に人数が変更される
場合は最大人数を記載

艇の責任者署名 _____

署名した日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日

・この申告書はJSAF外洋特別規定の全てを包括している物ではない。

・規定本文全文を確認し、規定全ての条件に合わせて艇を準備して申告書に記入すること。

JSAF安全委員会ホームページ 外洋特別規定2024-2025（英文） <http://jsaf-anzen.jp/1-1.html>

参加者記入欄		インスペクター 使用欄	
JSAF-OSR番号	チェック項目（該当規定本文にて確認する事）		
1	1.02 艇責任者の責任全てを確認し、理解している	はい ・ いいえ	
2	1.02.1 レースに参加するかレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。 艇と乗員の安全を確保することは、艇責任者の唯一の避けられない責任である。 艇責任者は、艇が発見されること、艇が十分な耐航性を有すること、荒天の海にも対抗できる体力と適切なトレーニングを積んだ経験豊富な乗員を配置すること、に最善を尽くさなければならない。 さらに、艇責任者は責任を全うすることができない場合、艇責任者を引き継ぐ者を指定しなければならない。	はい ・ いいえ	
3	2.02 レース期間内にインシデントが発生した場合は、速やかに主催者側に速報を連絡し、その内容についてWorld Sailing が発行したガイドラインに沿った詳報作成に協力する	はい ・ いいえ	
3	2.04.1 全ての装備は定期的に点検整備され適切に機能し、すぐに使用できる場所にある	はい ・ いいえ	
4	3.02 艇は基本的に水密であり、そして全ての開口部は即座に水密を確保することができる	はい ・ いいえ	
5	3.23 ラニヤードが付いた容量9リットル以上の頑丈なバケツ 1 個	はい ・ いいえ	
6	3.24 コンパス 1 個（手持ちも可）	はい ・ いいえ	
7	3.29.2 防水措置をされた、ハンディタイプの船舶用VHFトランシーバーまたは携帯電話 特別規定 レースに使用する携帯電話番号 [- -]	はい ・ いいえ ←左に記入	
8	4.05 消火器 1 個	はい ・ いいえ	
9	4.06 アンカー 1 組	はい ・ いいえ	
10	4.07 防水フラッシュライトと予備電池(充電式は不要)と電球(LEDの場合は不要) 1 個 特別規定 夜間の落水者捜索や衝突回避に適したサーチライト 1 個	はい ・ いいえ はい ・ いいえ	
11	4.22.3 自己点火灯と笛とドローグ付きのライフブイをヘルムスマンがすぐに使える状態にある 特別規定	はい ・ いいえ	
12	4.22.7 コックピットですぐに使える、直径 6mm以上で長さ 15 - 25 mのヒービングライン	はい ・ いいえ	
13	4.25 デッキまたはコックピットからすぐに使える位置にある堅牢で切れのよいナイフ	はい ・ いいえ	
14	5.01.1 個人用浮揚用具（ライフジャケット）の条件は： （a） 笛が装備されている （b） 艇名が着用者の名前が明記されている （c） 膨張式の場合、空気保持の定期確認 個人用浮揚用具は 150 ニュートンの浮力を有し人の顔を水面上約45 度に上向きで保持できなければならない、あるいは国土交通省型式承認 TYPE A に適合している	はい ・ いいえ	
15	5.02.2 レース参加中の最大乗員人数分のセーフティハーネスとテザーを搭載している 特別規定 [ハーネス・テザー 組]	はい ・ いいえ ←左に記入	
16	特別規定 国際信号旗 N・C 旗を搭載している	はい ・ いいえ	
17	全項目 前記項目以外も含め、JSAF外洋特別規定 2024-2025 附則のBの 全ての項目を満足している	はい ・ いいえ	

主催者使用欄： インспекション実施時に記入

実施日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

署名： _____